

3-6. 学校施設

I 小学校

A. 施設概要

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを実施するため、小学校62施設（22校）を設置しています。

各小学校には、校舎（事務室・職員室・普通教室・特別教室 他）、体育館、プール等が整備されています。敷地面積は、最も広い天願小学校が40,187㎡で、最も狭い旧伊計小学校が3,347㎡、22校の平均敷地面積は16,672㎡となっています。

■主な業務内容

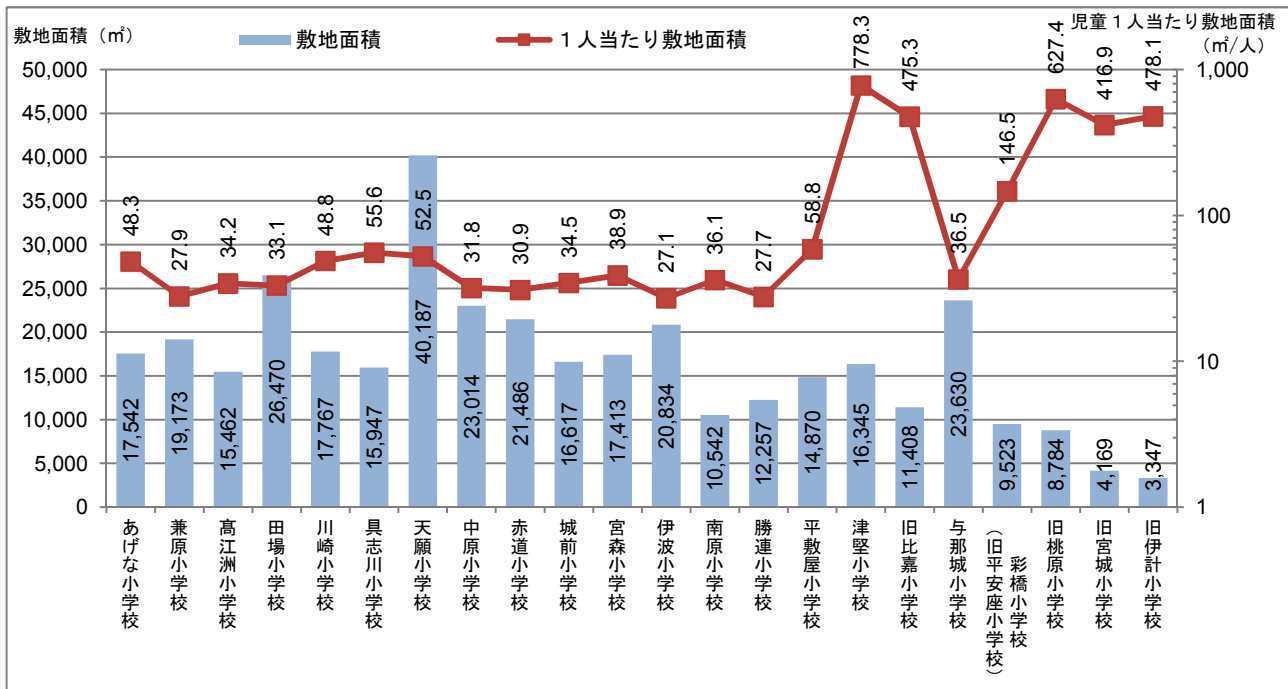
学校教育、学校運営

■小学校の一覧

No	施設名	施設構成	敷地面積
63.64.65	あげな小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,542㎡
66.67.68	兼原小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	19,173㎡
69.70.71	高江洲小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	15,462㎡
72.73.74	田場小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	26,470㎡
75.76.77	川崎小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,767㎡
78.79.80	具志川小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	15,947㎡
81.82.83	天願小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	40,187㎡
84.85.86	中原小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	23,014㎡
87.88.89	赤道小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	21,486㎡
90.91.92	城前小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	16,617㎡
93.94.95	宮森小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,413㎡
96.97.98	伊波小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	20,834㎡
99.100.101	南原小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	10,542㎡
102.103.104	勝連小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	12,257㎡
105.106.107	平敷屋小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	14,870㎡
108.109.110	津堅小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	16,345㎡
111.112	旧比嘉小学校	校舎 体育館 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	11,408㎡
113.114.115	与那城小学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	23,630㎡
116.117.118	彩橋小学校 (旧平安座小学校)	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	9,523㎡
119.120	旧桃原小学校	校舎 体育館 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	8,784㎡
121.122	旧宮城小学校	校舎 体育館 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	4,169㎡
123.124	旧伊計小学校	校舎 体育館 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	3,347㎡

平成 23(2011)年度の児童 1 人当たりの敷地面積をみると、最も広い津堅小学校が 778.3 m²/人で、最も狭い伊波小学校が 27.1 m²/人、22 校の平均は 42.5 m²/人となっています。

■小学校の敷地面積 (m²)、平成 23(2011)年度の児童 1 人当たりの敷地面積 (m²/人)



■小学校の位置図



B. 建築物の状況

小学校のうち建築年が最も古いのは、昭和 47(1972)年に建築した旧桃原小学校校舎であり、築後 41 年が経過し建物の耐用年限 47 年まであと 6 年となっています。

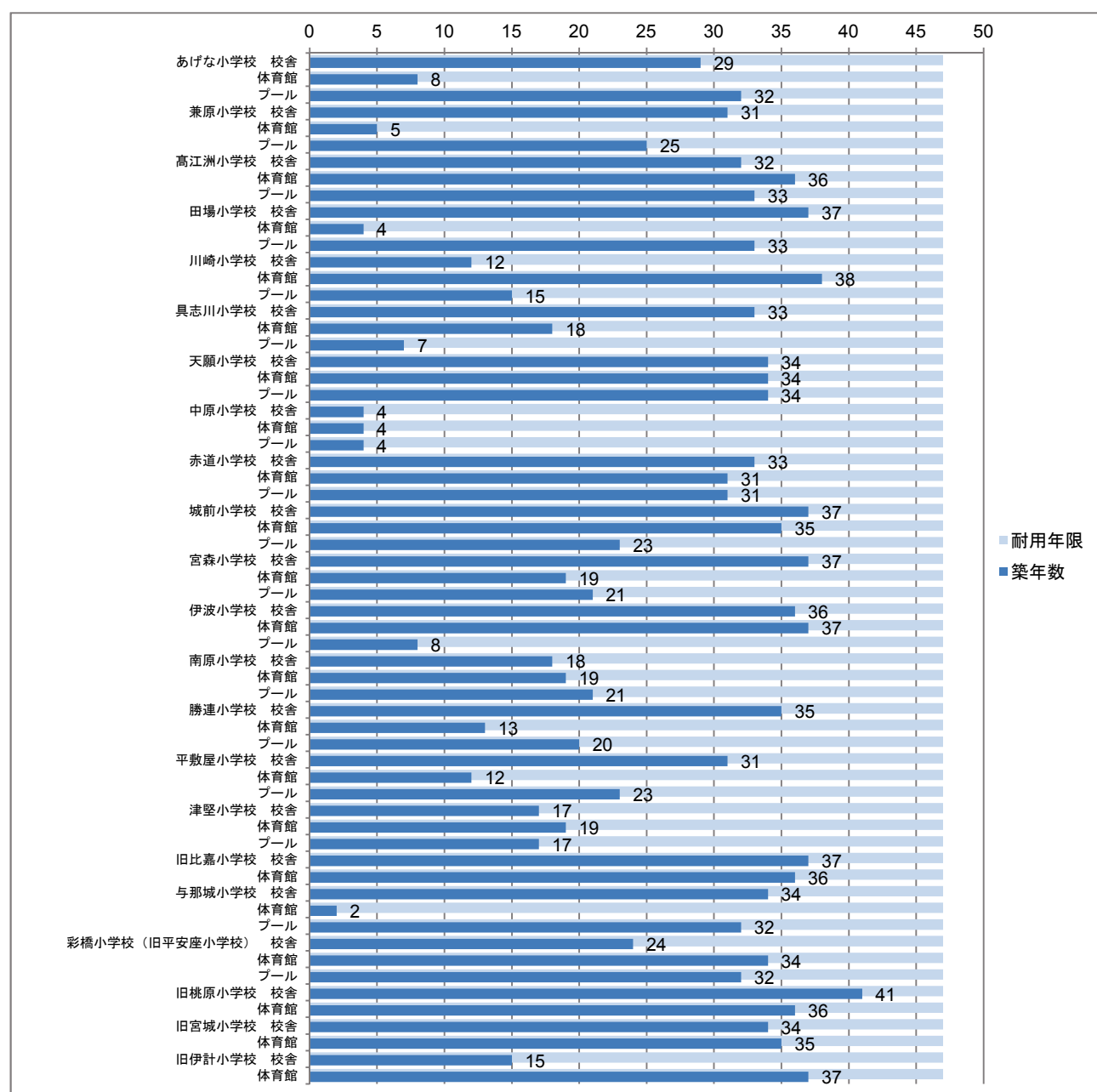
小学校は、いずれも鉄筋コンクリート造 1～4 階建ての建築で、堅牢かつ耐火性能に優れています。

■小学校の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

施設名	建築年	建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
あげな小学校 校舎	昭和 59(1984) 年	地上 4 階	鉄筋コンクリート造	2,678 m ²	5,469 m ²
体育館	平成 17(2005) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,345 m ²	1,131 m ²
プール	昭和 56(1981) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	887 m ²	127 m ²
兼原小学校 校舎	昭和 57(1982) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	4,239 m ²	6,907 m ²
体育館	平成 20(2008) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,784 m ²	1,252 m ²
プール	昭和 63(1988) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,264 m ²	157 m ²
高江洲小学校 校舎	昭和 56(1981) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,216 m ²	3,489 m ²
体育館	昭和 52(1977) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,028 m ²	833 m ²
プール	昭和 55(1980) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,045 m ²	83 m ²
田場小学校 校舎	昭和 51(1976) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,031 m ²	6,947 m ²
体育館	平成 21(2009) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,793 m ²	1,232 m ²
プール	昭和 55(1980) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,011 m ²	121 m ²
川崎小学校 校舎	平成 13(2001) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	3,351 m ²	4,356 m ²
体育館	昭和 50(1975) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	929 m ²	810 m ²
プール	平成 10(1998) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,014 m ²	99 m ²
具志川小学校 校舎	昭和 55(1980) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	2,706 m ²	3,281 m ²
体育館	平成 7(1995) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	805 m ²	919 m ²
プール	平成 18(2006) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	997 m ²	120 m ²
天願小学校 校舎	昭和 54(1979) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,677 m ²	6,205 m ²
体育館	昭和 54(1979) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	997 m ²	833 m ²
プール	昭和 54(1979) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	937 m ²	146 m ²
中原小学校 校舎	平成 21(2009) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,966 m ²	7,359 m ²
体育館	平成 21(2009) 年	地上 4 階	鉄筋コンクリート造	1,358 m ²	1,262 m ²
プール	平成 21(2009) 年	地上 4 階	鉄筋コンクリート造	1,358 m ²	300 m ²
赤道小学校 校舎	昭和 55(1980) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	3,353 m ²	5,537 m ²
体育館	昭和 57(1982) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,529 m ²	1,065 m ²
プール	昭和 57(1982) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	818 m ²	155 m ²
城前小学校 校舎	昭和 51(1976) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	1,878 m ²	4,580 m ²
体育館	昭和 53(1978) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,066 m ²	1,303 m ²
プール	平成 2(1990) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,012 m ²	181 m ²
宮森小学校 校舎	昭和 51(1976) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,200 m ²	4,426 m ²
体育館	平成 6(1994) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	1,346 m ²	1,214 m ²
プール	平成 4(1992) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,103 m ²	180 m ²
伊波小学校 校舎	昭和 52(1977) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,467 m ²	5,523 m ²
体育館	昭和 51(1976) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,041 m ²	1,145 m ²
プール	平成 17(2005) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,191 m ²	201 m ²
南原小学校 校舎	平成 7(1995) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,816 m ²	4,606 m ²
体育館	平成 6(1994) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,218 m ²	1,050 m ²
プール	平成 4(1992) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,003 m ²	193 m ²
勝連小学校 校舎	昭和 53(1978) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	1,659 m ²	4,148 m ²
体育館	平成 12(2000) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,466 m ²	1,215 m ²
プール	平成 5(1993) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,087 m ²	198 m ²
平敷屋小学校 校舎	昭和 57(1982) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,301 m ²	3,614 m ²
体育館	平成 13(2001) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,380 m ²	1,081 m ²
プール	平成 2(1990) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	998 m ²	191 m ²
津堅小学校 校舎	平成 8(1996) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,913 m ²	1,340 m ²
体育館	平成 6(1994) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,462 m ²	797 m ²
プール	平成 8(1996) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,140 m ²	146 m ²
旧比嘉小学校 校舎	昭和 51(1976) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,068 m ²	1,282 m ²
体育館	昭和 52(1977) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	920 m ²	702 m ²

施設名	建築年	建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
与那城小学校 校舎	昭和 54(1979) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	4,415 m ²	6,122 m ²
体育館	平成 23(2011) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,418 m ²	1,251 m ²
プール	昭和 56(1981) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,028 m ²	138 m ²
彩橋小学校 (旧平安座小学校) 校舎	平成 元(1989) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	2,973 m ²	1,802 m ²
体育館	昭和 54(1979) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,117 m ²	200 m ²
プール	昭和 56(1981) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,097 m ²	141 m ²
旧桃原小学校 校舎	昭和 47(1972) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,090 m ²	1,034 m ²
体育館	昭和 52(1977) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	793 m ²	604 m ²
旧宮城小学校 校舎	昭和 54(1979) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,059 m ²	1,333 m ²
体育館	昭和 53(1978) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	710 m ²	632 m ²
旧伊計小学校 校舎	平成 10(1998) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,245 m ²	1,040 m ²
体育館	昭和 51(1976) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,026 m ²	406 m ²

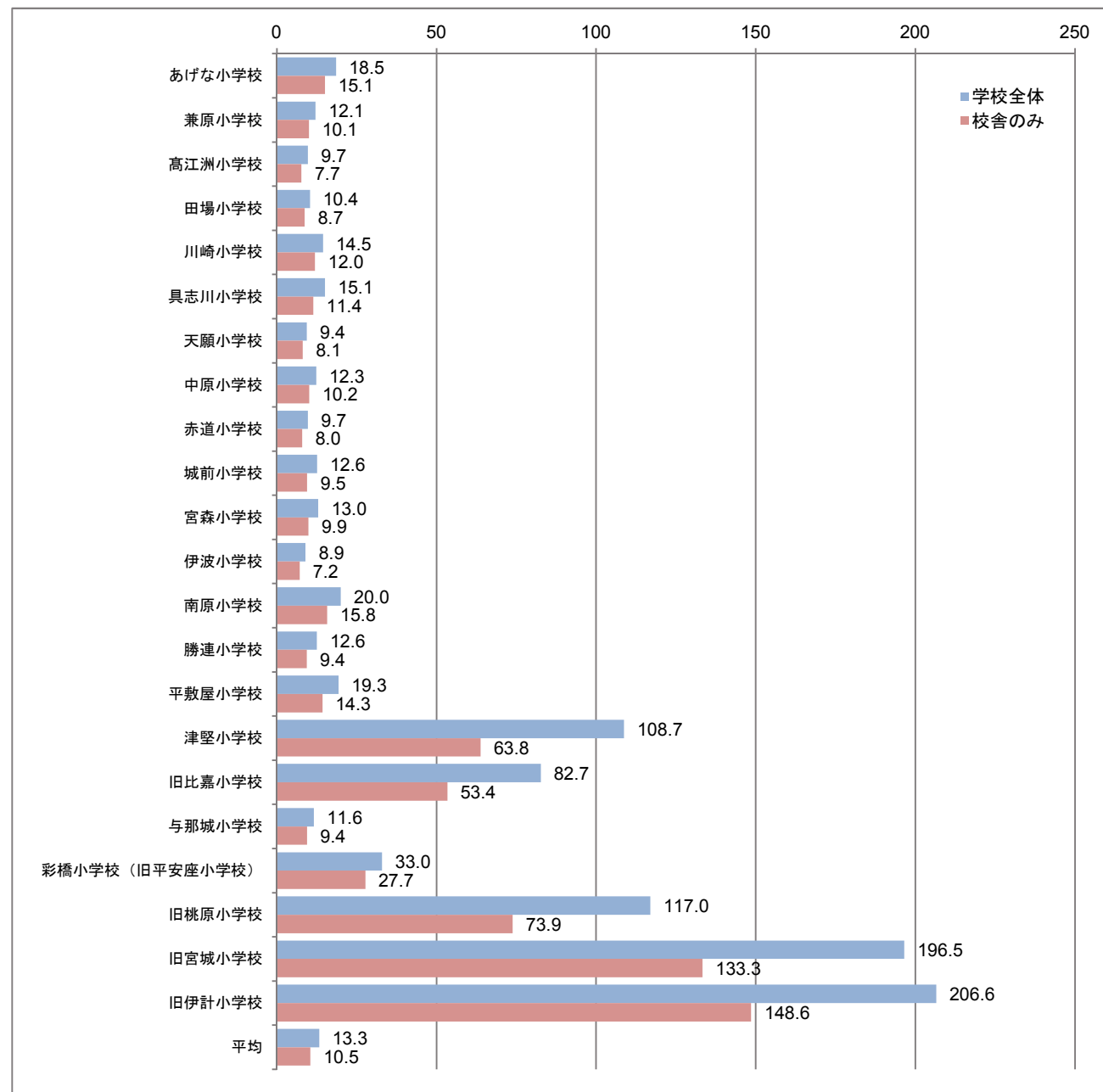
■ 小学校の築年数（年）



*耐用年限は、財務省令『減価償却資産の耐用年数等に関する省令』を参考とし、学校用又は体育館用の建物（47年）とみなしました。

平成 23 (2011) 年度の児童一人当たりの延床面積 (学校全体) をみると、旧伊計小学校が最も広く 206.6 m^2 /人で、その一方最も狭いのは伊波小学校の 8.93 m^2 /人であり、22 校の平均は 13.3 m^2 /人となっています。

■平成 23 (2011) 年度の児童一人当たりの延床面積 (m^2 /人)



小学校のうち 17 小学校 29 施設は、昭和 56（1981）年の建築基準法の改正前に建築された建築物であり、特に、高江洲小学校、田場小学校、具志川小学校、天願小学校、赤道小学校、城前小学校、宮森小学校、伊波小学校、勝連小学校、旧比嘉小学校、与那城小学校、旧桃原小学校、旧宮城小学校の計 13 小学校は校舎が旧耐震基準で建てられています。そのうち、高江洲小学校と赤道小学校においては、耐震診断不適合であり、耐震補強も未実施となっています。

その他の小学校は、いずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

小学校のうち川崎小学校、中原小学校、旧伊計小学校を除く 19 小学校では、随時校舎増改築等が実施されています。

■小学校の新耐震基準対応状況と改修等の状況（太字が旧耐震基準）

施設名	建築年			校舎増改築	その他
	校舎	体育館	プール		
あげな小学校	1984 年	2005 年	1981 年	昭和 60～61 年	—
兼原小学校	1982 年	2008 年	1988 年	昭和 58～59 年	—
高江洲小学校	1981 年	1977 年	1980 年	昭和 57 年、58 年、63 年	平成 16 年に教室増設 平成 22 年にプレハブ校舎増築
田場小学校	1976 年	2009 年	1980 年	平成 24 年	—
川崎小学校	2001 年	1975 年	1998 年	—	平成 24 年に体育館改築
具志川小学校	1980 年	1995 年	2006 年	昭和 56 年	—
天願小学校	1979 年	1979 年	1979 年	平成 4 年、6 年、15 年	—
中原小学校	2009 年	2009 年	2009 年	—	—
赤道小学校	1980 年	1982 年	1982 年	昭和 56 年	—
城前小学校	1976 年	1978 年	1990 年	昭和 52 年、54 年、平成 6 年	—
宮森小学校	1976 年	1994 年	1992 年	昭和 56 年、57 年、62 年	—
伊波小学校	1977 年	1976 年	2005 年	昭和 56 年、58 年、平成 12 年	平成 25 年より校舎改築
南原小学校	1995 年	1994 年	1992 年	平成 22 年	—
勝連小学校	1978 年	2000 年	1993 年	昭和 55 年、平成 5 年	—
平敷屋小学校	1982 年	2001 年	1990 年	平成 10 年、平成 12 年	—
津堅小学校	1996 年	1994 年	1996 年	平成 21 年	—
旧比嘉小学校	1976 年	1977 年	—	昭和 55 年、平成 9 年	—
与那城小学校	1979 年	2011 年	1981 年	昭和 57 年、59 年、平成 4 年、18 年	—
彩橋小学校 （旧平安座小学校）	1989 年	1979 年	1981 年	平成 15 年	平成 24 年に体育館・プール改築
旧桃原小学校	1972 年	1977 年	—	昭和 54 年、61 年、62 年	—
旧宮城小学校	1979 年	1978 年	—	昭和 52 年、昭和 55 年、平成元年	—
旧伊計小学校	1998 年	1976 年	—	—	—

バリアフリー化についてみると、いずれの施設も、児童が日常的に利用する施設であることから出入口、廊下等、階段を中心に対応が進んでいますが、トイレや駐車場、アプローチ、視覚障害者誘導用ブロックでは未対応な施設が多く見られます。

■小学校の耐震状況・バリアフリー状況

施設名	耐震診断の有無	耐震補強の有無	バリアフリー化（箇所）							
			出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ	視覚障害者誘導用ブロック
あげな小学校 校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
体育館	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×
プール	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
兼原小学校 校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
体育館	—	—	○	○	○	—	○	○	×	×
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
高江洲小学校 校舎	不適合	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
プール	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×

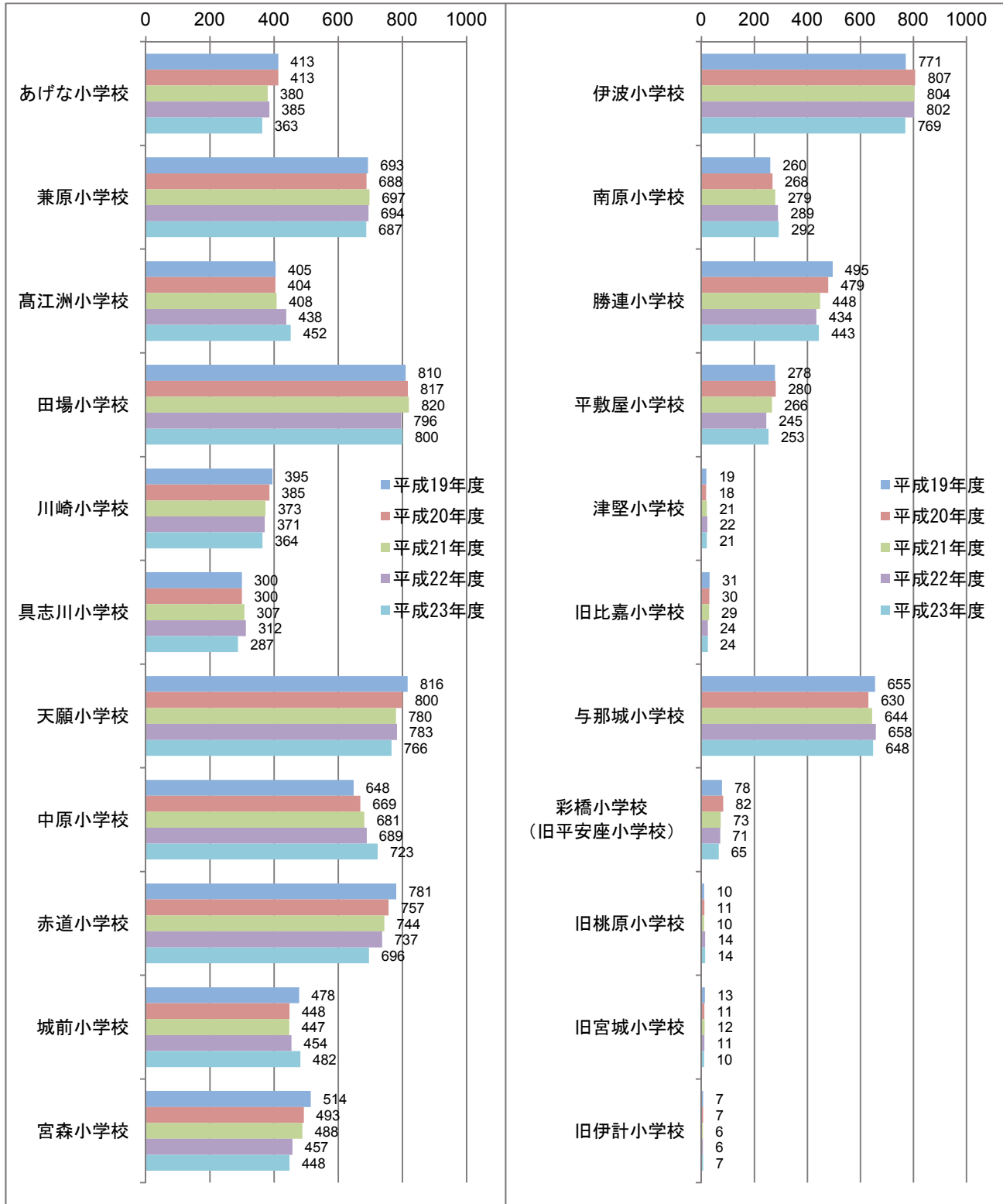
施設名			耐震診断 の有無	耐震補強 の有無	バリアフリー化（箇所）							視覚障害 者誘導用 ブロック
					出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ	
田場小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	○	○	○	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
	プール	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
川崎小学校	校舎	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	○	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
具志川小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
天願小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
中原小学校	校舎	—	—	○	○	○	○	○	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
赤道小学校	校舎	不適合	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
城前小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
宮森小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
伊波小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
南原小学校	校舎	—	—	○	○	○	○	○	○	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
勝連小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
平敷屋小学校	校舎	—	—	○	○	○	○	○	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
津堅小学校	校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
旧比嘉小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
与那城小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	○	×	×	×	
	体育館	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
	プール	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
彩橋小学校（旧平安座 小学校）	校舎	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	プール	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
旧桃原小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
旧宮城小学校	校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
旧伊計小学校	校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
	体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	

C. 管理運営の状況

小学校は22校62施設すべてを直営により施設課が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0.032人です。

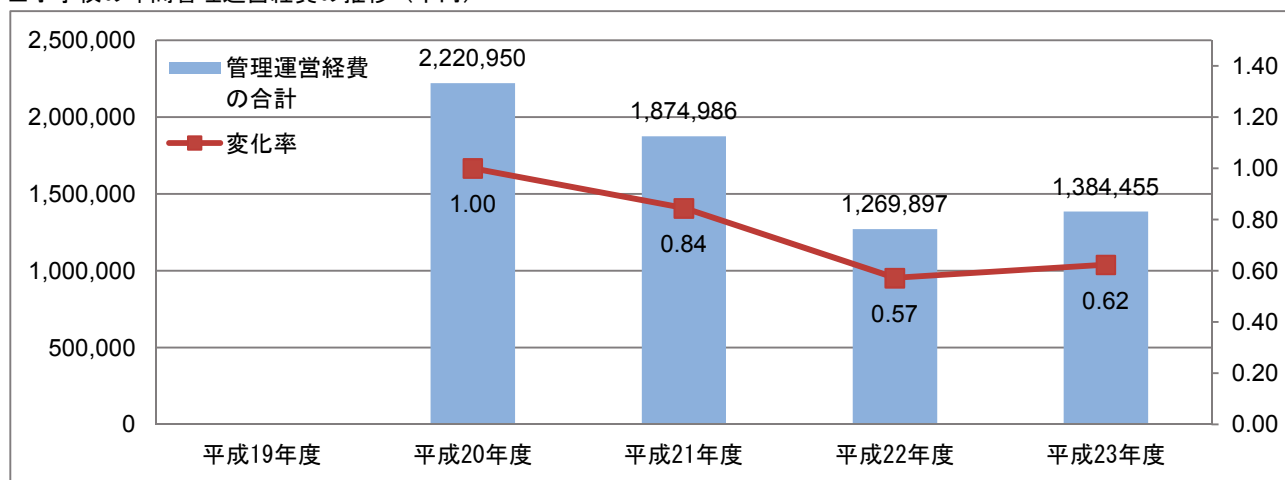
平成23(2011)年度の小学校の児童総数は8,614人であり、平成19(2007)年度と比較すると約3%減少しており、わずかながら減少傾向となっています。

■小学校別の児童数の推移（人）



小学校の年間管理運営経費は、平成 23 (2011) 年度で 1,384,455 千円であり、平成 20 (2008) 年度と比較すると約 38% の減少となっています。

■小学校の年間管理運営経費の推移（千円）



Ⅱ 中学校

A. 施設概要

小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を行うため、中学校 44 施設（13 校）を設置しています。

各中学校は、校舎（事務室、職員室、普通教室、特別教室 他）、体育館、柔剣道場、プール等が整備されています。敷地面積は、最も広い与勝中学校が 30,599 m²で、最も狭い旧伊計中学校が 2,428 m²、13 校の平均敷地面積は 19,444 m²となっています。

■主な業務内容

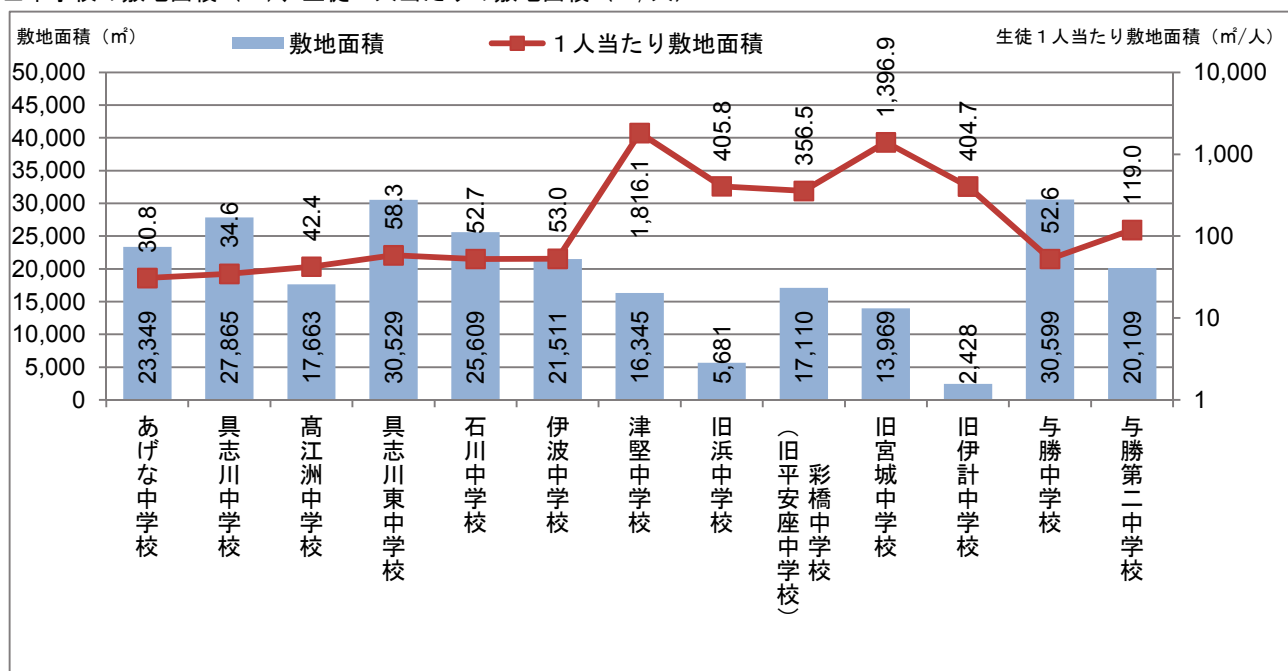
学校教育、学校運営

■中学校の一覧

No	施設名	校舎の施設構成	敷地面積
125.126.127.128	あげな中学校	校舎 体育館 柔剣道場 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	23,349 m ²
129.130.131.132	具志川中学校	校舎 体育館 柔剣道場 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	27,865 m ²
133.134.135.136	高江洲中学校	校舎 体育館 柔剣道場 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,663 m ²
137.138.139.140	具志川東中学校	校舎 体育館 柔剣道場 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	30,529 m ²
141.142.143	石川中学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	25,609 m ²
144.145.146.147	伊波中学校	校舎 体育館 柔剣道場 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	21,511 m ²
148.149.150.151	津堅中学校	校舎 体育館 教員宿舎 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	16,345 m ²
152.153	旧浜中学校	校舎 体育館 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	5,681 m ²
154.155.156	彩橋中学校 (旧平安座中学校)	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,110 m ²
157.158.159	旧宮城中学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	13,969 m ²
160.161	旧伊計中学校	校舎 体育館 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	2,428 m ²
162.163.164.165	与勝中学校	校舎 体育館 柔剣道場 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	30,599 m ²
166.167.168	与勝第二中学校	校舎 体育館 プール 事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	20,109 m ²

平成 23(2011)年度の生徒 1 人当たりの敷地面積をみると、最も広い津堅中学校が 1,816.1 m²/人で、最も狭いあげな中学校が 30.8 m²/人、13 校の平均は 59.7 m²/人となっています。

■中学校の敷地面積（m²）、生徒 1 人当たりの敷地面積（m²/人）



■中学校の位置図



B. 建築物の状況

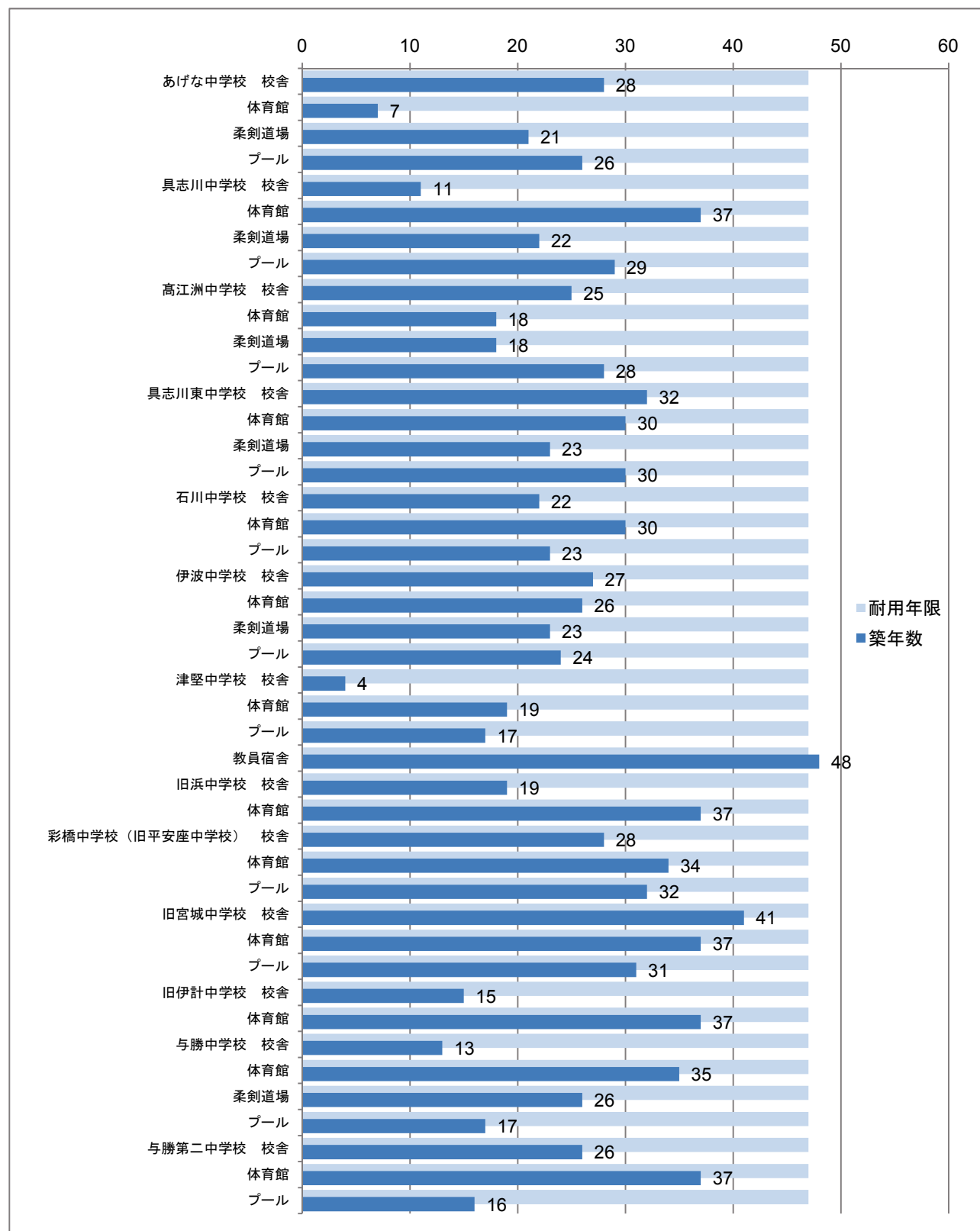
中学校のうち建築年が最も古いのは、昭和 40(1965)年に建築した津堅中学校教員宿舎であり、築後 48 年が経過し耐用年限 47 年を 1 年経過しています。校舎では、昭和 47(1972)年に建築した旧宮城中学校が最も古く、築後 41 年が経過し耐用年限 47 年まであと 6 年となっています。

中学校は、いずれも鉄筋コンクリート造 1～3 階建ての建築で、堅牢かつ耐火性能に優れています。

■中学校の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

施設名		建築年		建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
あげな中学校	校舎	昭和 60(1985) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	3,748 m ²	6,854 m ²	
	体育館	平成 18(2006) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,259 m ²	1,476 m ²	
	柔剣道場	平成 4(1992) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	660 m ²	350 m ²	
	プール	昭和 62(1987) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	752 m ²	217 m ²	
具志川中学校	校舎	平成 14(2002) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	4,568 m ²	7,872 m ²	
	体育館	昭和 51(1976) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,141 m ²	1,400 m ²	
	柔剣道場	平成 3(1991) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	453 m ²	350 m ²	
	プール	昭和 59(1984) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,015 m ²	224 m ²	
高江洲中学校	校舎	昭和 63(1988) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	3,171 m ²	4,655 m ²	
	体育館	平成 7(1995) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	1,339 m ²	1,555 m ²	
	柔剣道場	平成 7(1995) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	350 m ²	350 m ²	
	プール	昭和 60(1985) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	972 m ²	331 m ²	
具志川東中学校	校舎	昭和 56(1981) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	4,575 m ²	6,345 m ²	
	体育館	昭和 58(1983) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	1,412 m ²	1,286 m ²	
	柔剣道場	平成 2(1990) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	756 m ²	350 m ²	
	プール	昭和 58(1983) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	685 m ²	685 m ²	
石川中学校	校舎	平成 3(1991) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	3,729 m ²	6,814 m ²	
	体育館	昭和 58(1983) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,746 m ²	1,690 m ²	
	プール	平成 2(1990) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	835 m ²	233 m ²	
伊波中学校	校舎	昭和 61(1986) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	3,131 m ²	5,264 m ²	
	体育館	昭和 62(1987) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,372 m ²	1,320 m ²	
	柔剣道場	平成 2(1990) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	383 m ²	365 m ²	
	プール	平成元(1989) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	619 m ²	160 m ²	
津堅中学校	校舎	平成 21(2009) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,913 m ²	1,145 m ²	
	体育館	平成 6(1994) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,462 m ²	243 m ²	
	プール	平成 8(1996) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,140 m ²	146 m ²	
	教員宿舎	昭和 40(1965) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	300 m ²	40 m ²	
旧浜中学校	校舎	平成 6(1994) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	801 m ²	1,479 m ²	
	体育館	昭和 51(1976) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,001 m ²	786 m ²	
彩橋中学校 (旧平安座中学校)	校舎	昭和 60(1985) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	2,947 m ²	2,120 m ²	
	体育館	昭和 54(1979) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,105 m ²	1,005 m ²	
	プール	昭和 56(1981) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	214 m ²	141 m ²	
旧宮城中学校	校舎	昭和 47(1972) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,472 m ²	1,719 m ²	
	体育館	昭和 51(1976) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	935 m ²	813 m ²	
	プール	昭和 57(1982) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,214 m ²	144 m ²	
旧伊計中学校	校舎	平成 10(1998) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	2,245 m ²	1,493 m ²	
	体育館	昭和 51(1976) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,026 m ²	407 m ²	
与勝中学校	校舎	平成 12(2000) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	3,621 m ²	6,864 m ²	
	体育館	昭和 53(1978) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	1,760 m ²	1,508 m ²	
	柔剣道場	昭和 62(1987) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	510 m ²	350 m ²	
	プール	平成 8(1996) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	298 m ²	196 m ²	
与勝第二中学校	校舎	昭和 62(1987) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	2,392 m ²	3,133 m ²	
	体育館	昭和 51(1976) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,150 m ²	1,048 m ²	
	プール	平成 9(1997) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	269 m ²	179 m ²	

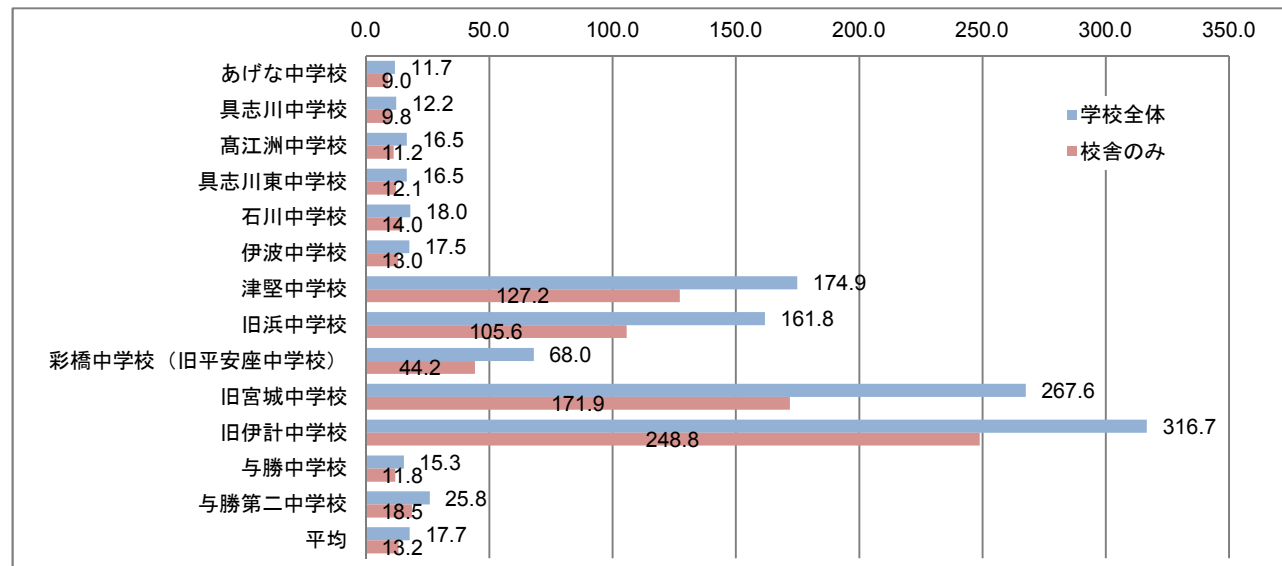
■中学校の築年数（年）



*耐用年限は、財務省令『減価償却資産の耐用年数等に関する省令』を参考とし、学校用又は体育館用の建物（47年）とみなしました。

平成 23 (2011) 年度の生徒一人当たりの延床面積 (学校全体) をみると、旧伊計中学校が最も広く 316.7 m²/人で、その一方最も狭いのはあげな中学校の 11.7 m²/人であり、13 校の平均は 17.7 m²/人となっています。

■平成 23 (2011) 年度の生徒一人当たりの延床面積 (m²/人)



中学校のうち 9 中学校 11 施設は、昭和 56 (1981) 年の建築基準法の改正前に建築された建築物であり、特に、具志川東中学校と旧宮城中学校は校舎が旧耐震基準で建てられています。これらの 11 施設は、いずれも耐震診断、耐震補強ともに未実施となっています。

その他の施設は、いずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

中学校のうち具志川中学校、高江洲中学校、津堅中学校、旧浜中学校、旧伊計中学校を除く 8 中学校では、随時校舎増改築等が実施されています。

■中学校の新耐震基準対応状況と改修等の状況 (太字が旧耐震基準)

施設名	建築年					校舎増改築	その他
	校舎	体育館	柔剣道場	プール	教員宿舎		
あげな中学校	1985 年	2006 年	1992 年	1987 年	－	昭和 62 年	
具志川中学校	2002 年	1976 年	1991 年	1984 年	－		平成 24 年 体育館改築
高江洲中学校	1988 年	1995 年	1995 年	1985 年	－		
具志川東中学校	1981 年	1983 年	1990 年	1983 年	－	平成 11 年	
石川中学校	1991 年	1983 年	－	1990 年	－	平成 19 年	
伊波中学校	1986 年	1987 年	1990 年	1989 年	－	平成 15 年	
津堅中学校	2009 年	1994 年	－	1996 年	1965 年		昭和 52 年 教員宿舎増築 (233 m ²)
旧浜中学校	1994 年	1976 年	－	－	－		
彩橋中学校 (旧平安座中学校)	1985 年	1979 年	－	1981 年	－	平成元年、15 年	平成 24 年 体育館・プール改築
旧宮城中学校	1972 年	1976 年	－	1982 年	－	昭和 53 年、62 年、 平成 10 年	
旧伊計中学校	1998 年	1976 年	－	－	－		
与勝中学校	2000 年	1978 年	1987 年	1996 年	－	平成 23 年	
与勝第二中学校	1987 年	1976 年	－	1997 年	－	平成 4 年、14 年	

バリアフリー化についてみると、いずれの施設も、生徒が日常的に利用する施設であることから出入口、廊下等、階段を中心に対応が進んでいますが、トイレや駐車場、アプローチ、視覚障害者誘導用ブロックでは未対応な施設が多く見られます。

■中学校の耐震状況・バリアフリー状況

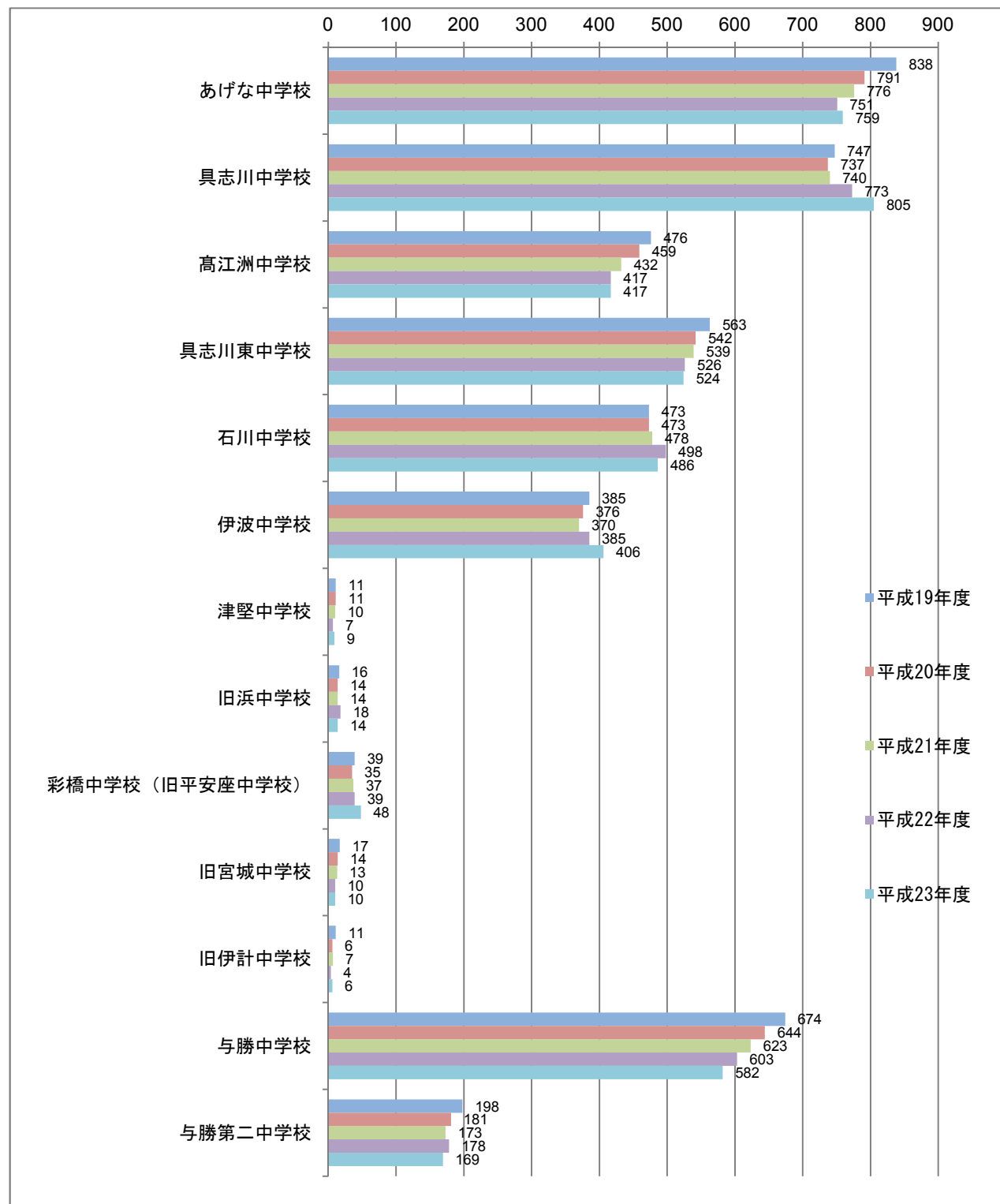
施設名	耐震 診断 の有無	耐震 補強 の有無	バリアフリー化（箇所）								視覚障害 者誘導用 ブロック
			出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ		
あげな中学校 校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
柔剣道場	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
具志川中学校 校舎	—	—	○	○	○	○	○	×	×	×	
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
柔剣道場	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
高江洲中学校 校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
柔剣道場	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
具志川東中学校 校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
柔剣道場	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
石川中学校 校舎	—	—	○	○	○	○	○	×	×	×	
体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
伊波中学校 校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
柔剣道場	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
津堅中学校 校舎	—	—	○	○	○	○	○	×	×	×	
体育館	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
教員宿舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
旧浜中学校 校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
彩橋中学校 （旧平安座中学校） 校舎	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
旧宮城中学校 校舎	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
旧伊計中学校 校舎	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
与勝中学校 校舎	—	—	○	○	○	○	×	×	×	×	
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
柔剣道場	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	
与勝第二中学校 校舎	—	—	○	○	○	—	○	×	×	×	
体育館	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×	
プール	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×	

C. 管理運営の状況

中学校は13校44施設すべてを直営により施設課が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0.032人です。

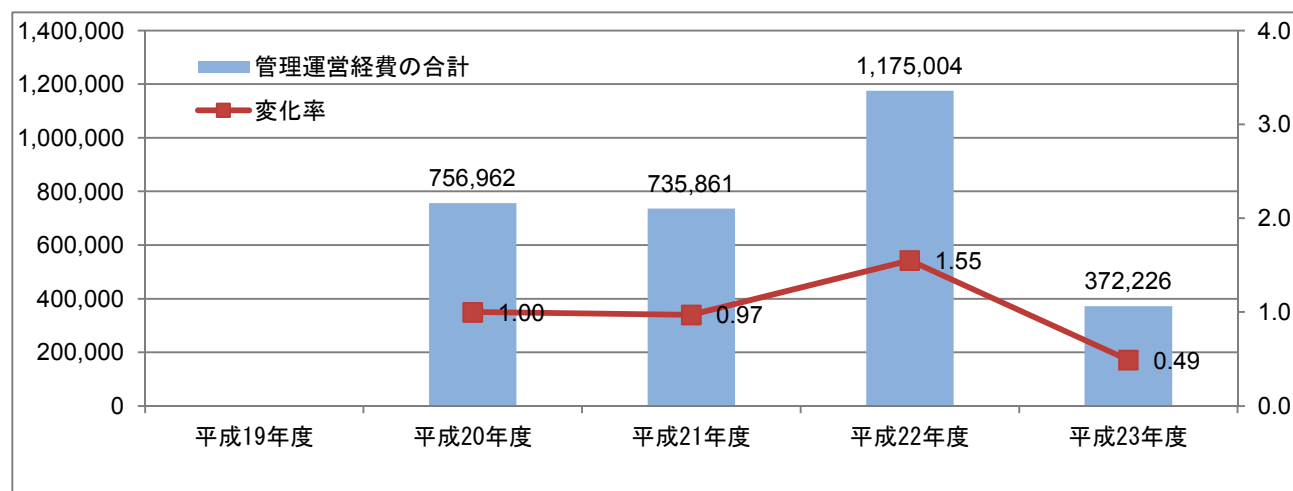
平成23(2011)年度の中学校の生徒総数は4,235人であり、平成19(2007)年度と比較すると約5%減少していますが、平成21(2009)年度、平成22(2010)年度よりも若干増加しています。

■中学校別の生徒数の推移（人）



中学校の年間管理運営経費は、平成 23 (2011) 年度で 372, 226 千円であり、平成 20 (2008) 年度と比較すると約 51% の減少となっています。

■中学校の年間管理運営経費の推移（千円）



Ⅲ 幼稚園

A. 施設概要

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するため、幼稚園 19 施設を設置しています。

各幼稚園は、事務室・職員室・普通教室・特別教室が整備されています。敷地面積は、最も広い天願幼稚園が 40,187 m²で、最も狭い旧宮城幼稚園が 483 m²（南原幼稚園は小学校と合築のため除く）、19 園の平均は 12,075 m²となっています。

■主な業務内容

学校教育、学校運営

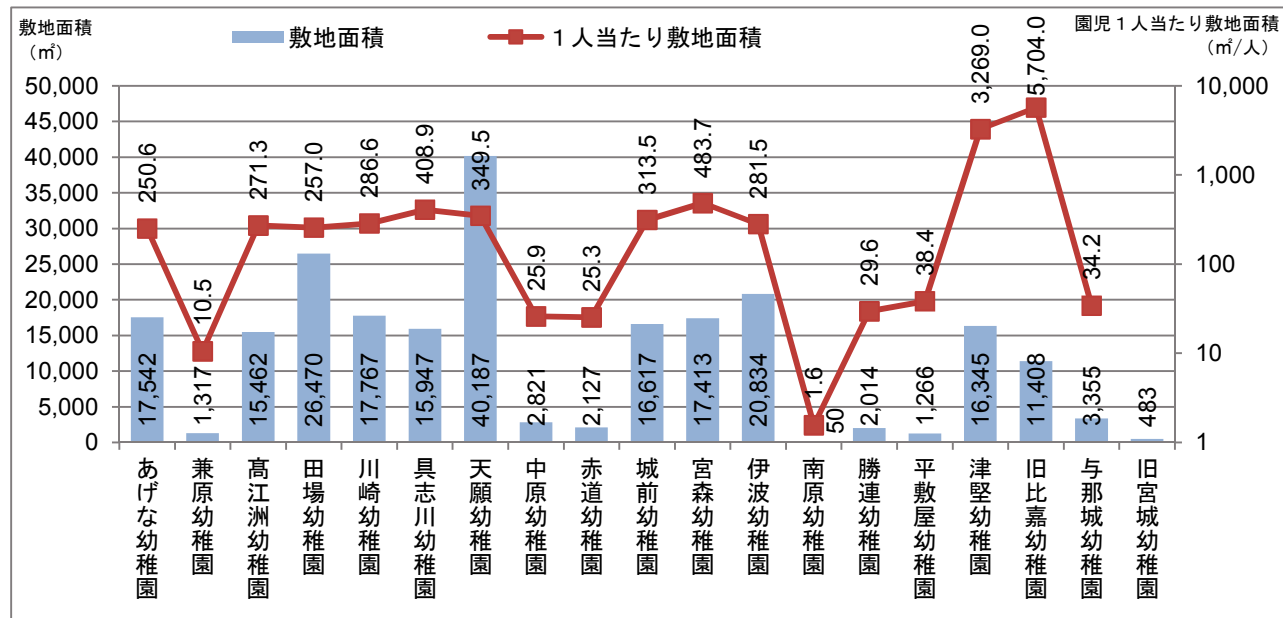
■幼稚園の一覧

No	施設名	施設構成	敷地面積
169	あげな幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,542 m ²
170	兼原幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	1,317 m ²
171	高江洲幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	15,462 m ²
172	田場幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	26,470 m ²
173	川崎幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,767 m ²
174	具志川幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	15,947 m ²
175	天願幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	40,187 m ²
176	中原幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	2,821 m ²
177	赤道幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	2,127 m ²
178	城前幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	16,617 m ²
179	宮森幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	17,413 m ²
180	伊波幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	20,834 m ²
181	南原幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	50 m ²
182	勝連幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	2,014 m ²
183	平敷屋幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	1,266 m ²
184	津堅幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	16,345 m ²
185	旧比嘉幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	11,408 m ²
186	与那城幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	3,355 m ²
187	旧宮城幼稚園	事務室・職員室・普通教室・特別教室 他	483 m ²

※南原幼稚園の敷地面積については、平成 22 年の改築に伴い、小学校と合築となったため、小学校の敷地面積へ一部移動しています。

平成23(2011)年度の園児1人当たりの敷地面積をみると、最も広い旧比嘉幼稚園が5,704.0㎡/人で、最も狭い兼原幼稚園が10.5㎡/人（南原幼稚園は小学校と合築のため除く）、19園の平均は196.9㎡/人です。

■幼稚園の敷地面積（㎡）、平成23(2011)年度の園児1人当たりの敷地面積（㎡/人）



■幼稚園の位置図



B. 建築物の状況

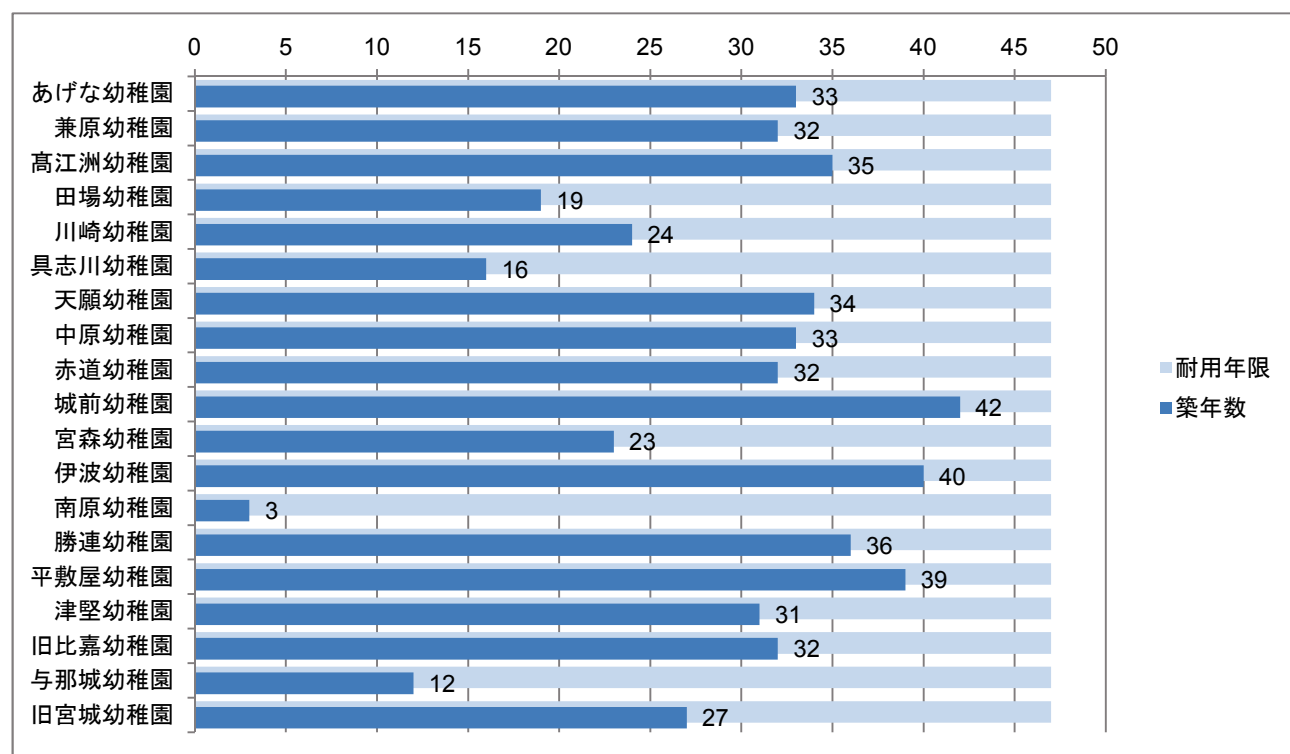
幼稚園のうち建築年が最も古いのは、昭和 46(1971)年に建築した城前幼稚園であり、築後 42 年が経過し耐用年限 47 年まであと 5 年となっています。

幼稚園は、いずれも鉄筋コンクリート造 1～3 階建ての建築で、堅牢かつ耐火性能に優れています。

■幼稚園の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

施設名	建築年	建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
あげな幼稚園	昭和 55(1980) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	803 m ²	695 m ²
兼原幼稚園	昭和 56(1981) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	641 m ²	794 m ²
高江洲幼稚園	昭和 53(1978) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	531 m ²	425 m ²
田場幼稚園	平成 6(1994) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	819 m ²	544 m ²
川崎幼稚園	平成 元(1989) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	472 m ²	382 m ²
具志川幼稚園	平成 9(1997) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	675 m ²	346 m ²
天願幼稚園	昭和 54(1979) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	367 m ²	710 m ²
中原幼稚園	昭和 55(1980) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,028 m ²	694 m ²
赤道幼稚園	昭和 56(1981) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	720 m ²	575 m ²
城前幼稚園	昭和 46(1971) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	701 m ²	716 m ²
宮森幼稚園	平成 2(1990) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	692 m ²	573 m ²
伊波幼稚園	昭和 48(1973) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	710 m ²	743 m ²
南原幼稚園	平成 22(2010) 年	地上 3 階	鉄筋コンクリート造	197 m ²	528 m ²
勝連幼稚園	昭和 52(1977) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	689 m ²	532 m ²
平敷屋幼稚園	昭和 49(1974) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	575 m ²	448 m ²
津堅幼稚園	昭和 57(1982) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	282 m ²	203 m ²
旧比嘉幼稚園	昭和 56(1981) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	300 m ²	203 m ²
与那城幼稚園	平成 13(2001) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	1,022 m ²	859 m ²
旧宮城幼稚園	昭和 61(1986) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	130 m ²	140 m ²

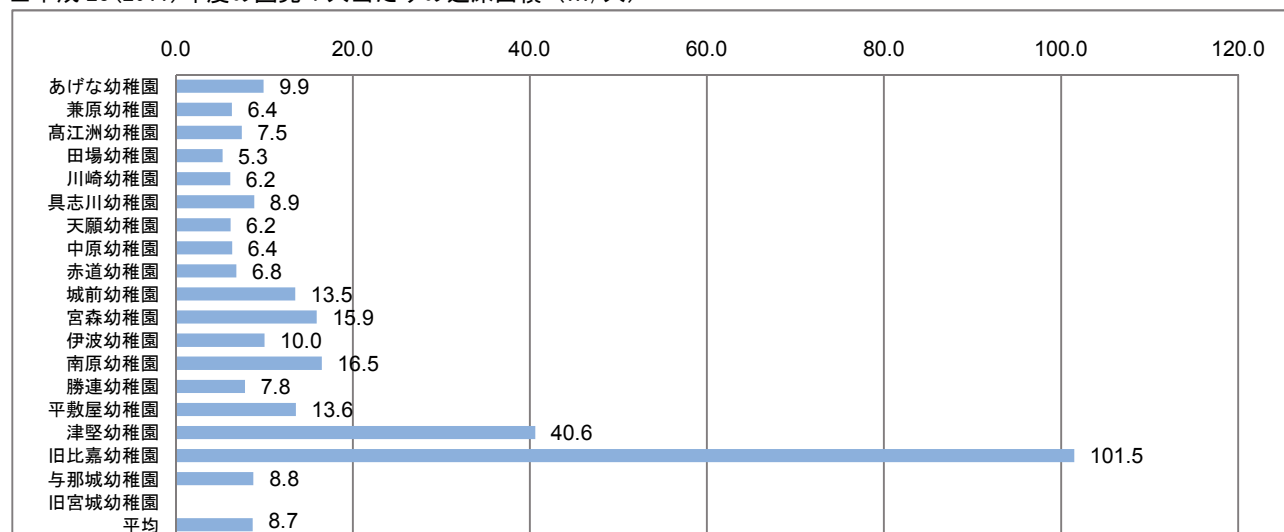
■幼稚園の築年数（年）



*耐用年限は、財務省令『減価償却資産の耐用年数等に関する省令』を参考とし、学校用又は体育館用の建物(47 年)とみなした。

平成 23 (2011) 年度の幼稚園の園児一人当たりの延床面積をみると、旧比嘉幼稚園が最も広く 101.5 m²/人で、その一方最も狭いのは田場幼稚園の 5.3 m²/人であり、19 園の平均は 8.7 m²/人となっています。

■平成 23 (2011) 年度の園児 1 人当たりの延床面積 (m²/人)



幼稚園のうち 11 園（あげな幼稚園、兼原幼稚園、高江洲幼稚園、天願幼稚園、中原幼稚園、赤道幼稚園、城前幼稚園、伊波幼稚園、勝連幼稚園、平敷屋幼稚園、旧比嘉幼稚園）は、昭和 56（1981）年の建築基準法の改正前に建築された建築物であり、旧耐震基準で建てられていますが、いずれも耐震診断、耐震補強ともに未実施となっています。

その他の施設は、いずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

幼稚園のうち天願幼稚園、城前幼稚園、伊波幼稚園では、園舎の増改築工事が実施され、他の 16 施設では、これまで外壁、屋根、設備等の大規模な改修工事は行われていません。

■幼稚園の改修等の状況

施設名	建築年	改修等の状況	
あげな幼稚園	1980 年	—	
兼原幼稚園	1981 年	—	
高江洲幼稚園	1978 年	—	
田場幼稚園	1994 年	—	
川崎幼稚園	1989 年	—	
具志川幼稚園	1997 年	—	
天願幼稚園	1979 年	平成 4 年、12 年、17 年	園舎増改築
中原幼稚園	1980 年	—	
赤道幼稚園	1981 年	—	
城前幼稚園	1971 年	昭和 53 年	園舎増改築
宮森幼稚園	1990 年	—	
伊波幼稚園	1973 年	昭和 56 年 平成 25 年	園舎増改築 改築中
南原幼稚園	2010 年	—	
勝連幼稚園	1977 年	—	
平敷屋幼稚園	1974 年	—	
津堅幼稚園	1982 年	—	
旧比嘉幼稚園	1981 年	—	
与那城幼稚園	2001 年	—	
旧宮城幼稚園	1986 年	—	

バリアフリー化についてみると、いずれの園も、園児が日常的に利用する施設であることから出入口、廊下等、階段を中心に対応が進んでいますが、トイレや駐車場、アプローチ、視覚障害者誘導用ブロックでは未対応となっています。

■幼稚園の耐震状況・バリアフリー状況

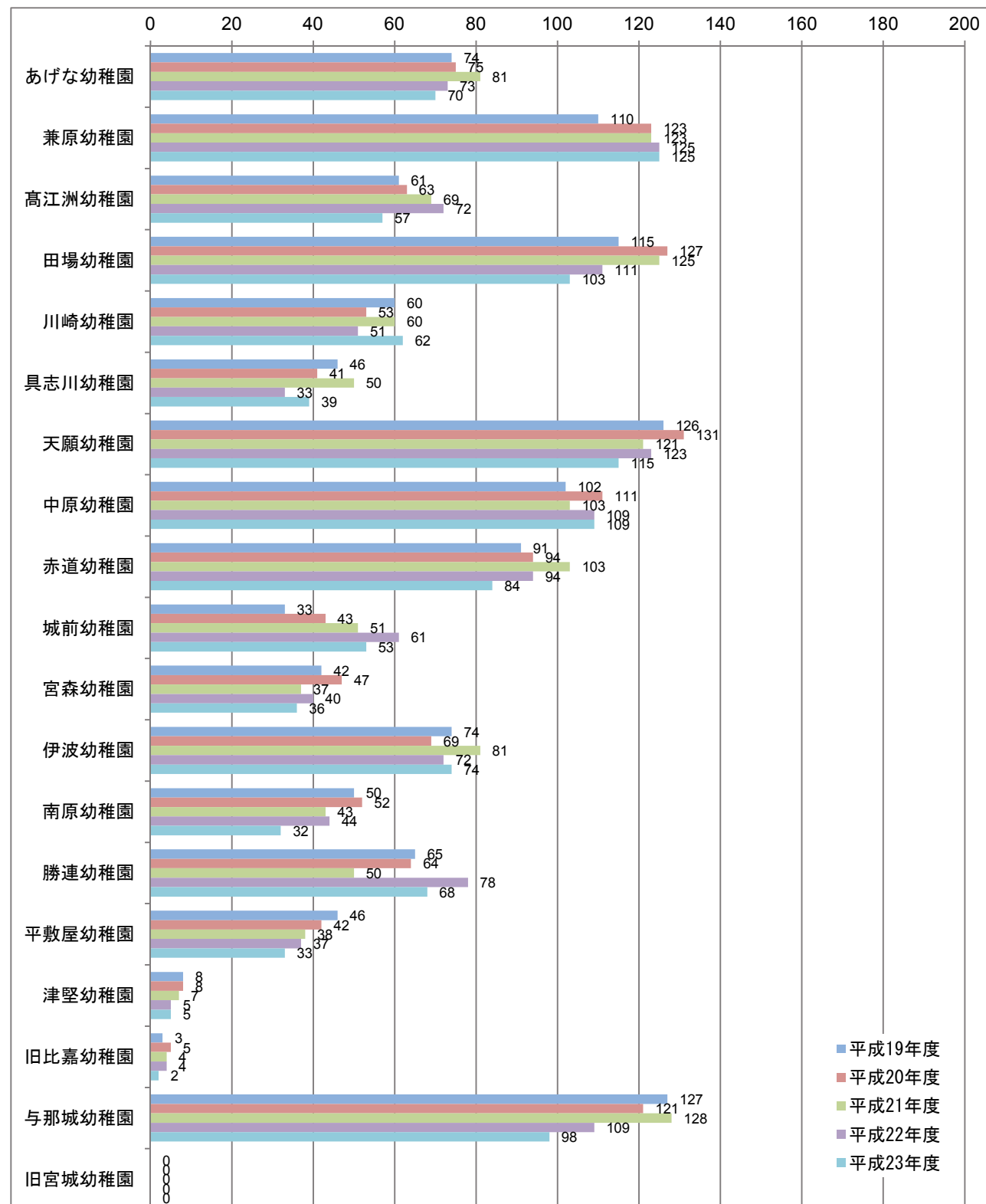
施設名	耐震診断 の有無	耐震補強 の有無	バリアフリー化（箇所）							視覚障害 者誘導用 ブロック
			出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ	
あげな幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
兼原幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
高江洲幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
田場幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
川崎幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
具志川幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
天願幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
中原幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
赤道幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
城前幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
宮森幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
伊波幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
南原幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
勝連幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
平敷屋幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
津堅幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
旧比嘉幼稚園	未実施	未実施	○	○	○	—	×	×	×	×
与那城幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×
旧宮城幼稚園	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×

C. 管理運営の状況

幼稚園は19施設すべてを直営により施設課が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0.032人です。

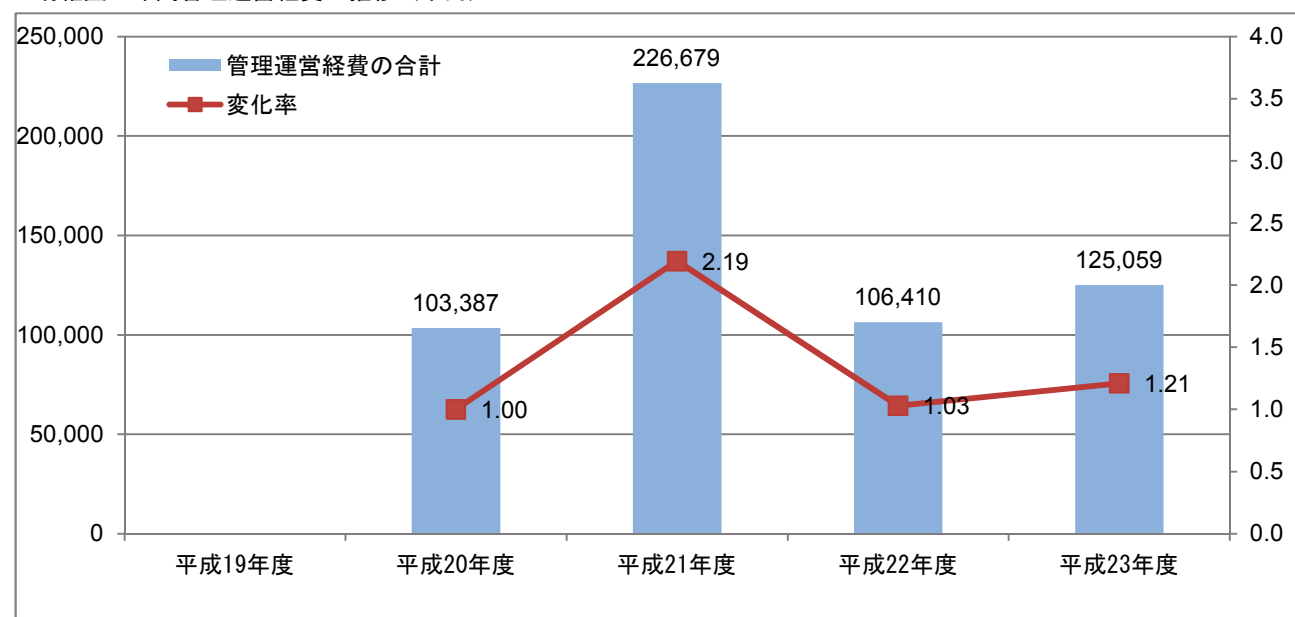
平成23(2011)年度の幼稚園の園児総数は1,165人であり、平成21(2009)年度をピークとして減少に転じ、平成23(2011)年度は平成19(2007)年度と比較すると約6%減少しています。

■幼稚園別の園児数の推移（人）



幼稚園 19 園の年間管理運営経費は、平成 23(2011)年度で 125,059 千円であり、平成 20(2008)年度と比較すると約 21%の増加となっています。

■幼稚園の年間管理運営経費の推移（千円）



IV 調理場

A. 施設概要

学校給食法(昭和29(1954)年法律第160号)第2条に定める目標を達成するため、管轄学校の学校給食用物資の調達、調理、輸送その他必要な事務及び事業を行うため、調理場7施設(調理場跡施設を除く)を設置しています。

各調理場は、調理場、事務室、休憩室等が整備され、敷地面積は最も広いうるま市立学校給食センター第二調理場で4,553 m²、最も狭いうるま市立津堅学校調理場が106 m²となっています。

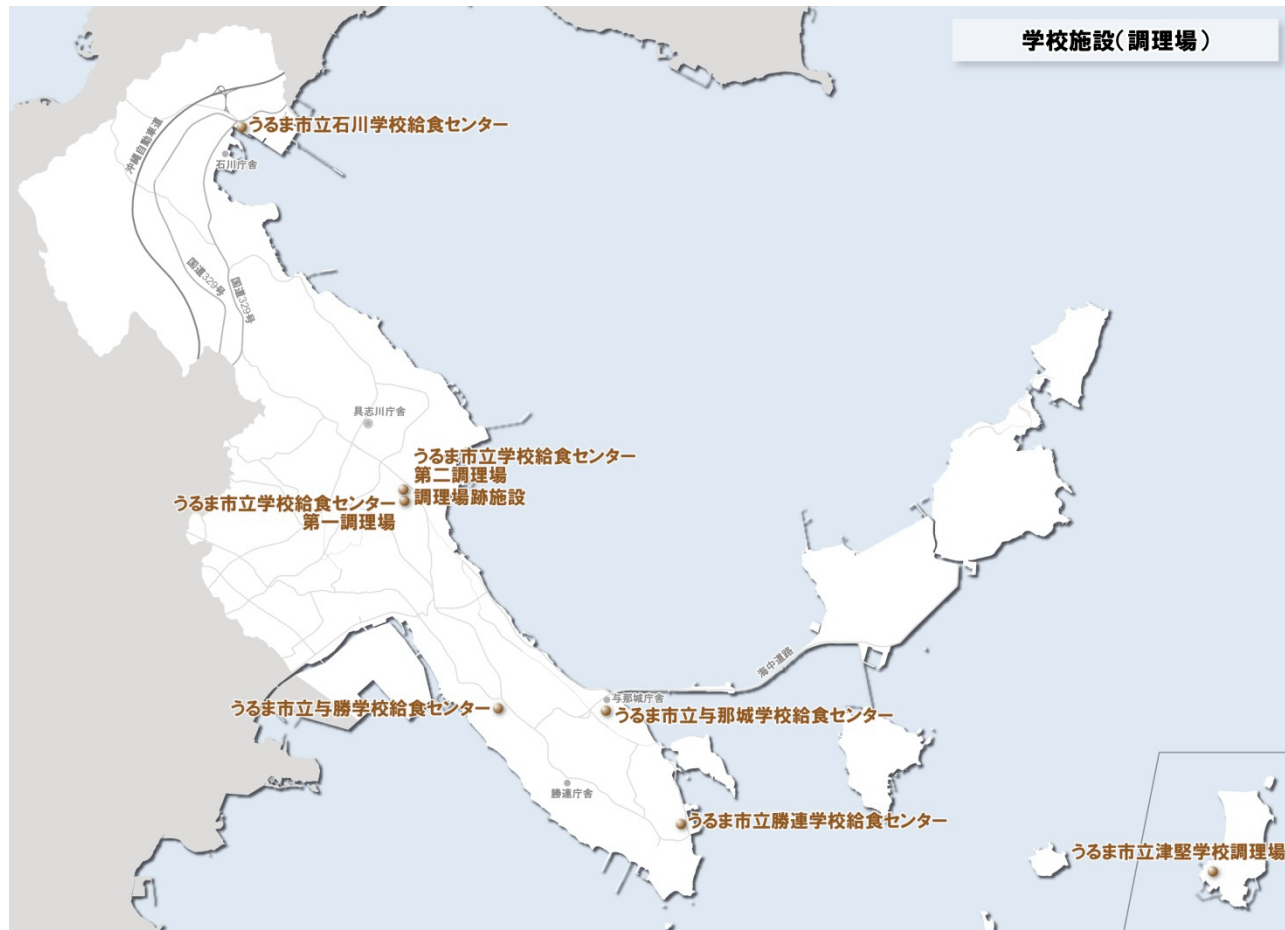
■主な業務内容

管轄学校の学校給食用物資の調達、調理、輸送その他必要な事務事業

■調理場の一覧

No	施設名	施設構成	敷地面積
188	うるま市立学校給食センター第一調理場	調理場・事務室・休憩室・会議室	3,972 m ²
189	うるま市立学校給食センター第二調理場	調理場・事務室・休憩室	4,553 m ²
190	調理場跡施設	-	1,644 m ²
191	うるま市立石川学校給食センター	調理場・事務室・休憩室	2,355 m ²
192	うるま市立勝連学校給食センター	調理場・事務室・休憩室	1,056 m ²
193	うるま市立与那城学校給食センター	調理場・事務室・休憩室	1,277 m ²
194	うるま市立与勝学校給食センター	調理場・事務室・休憩室	1,655 m ²
195	うるま市立津堅学校調理場	調理場・事務室・休憩室	106 m ²

■調理場の位置図



B. 建築物の状況

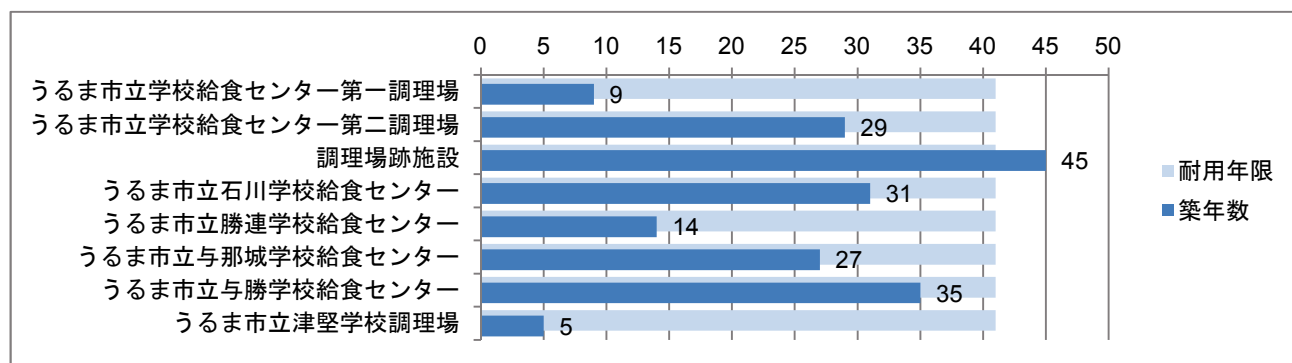
調理場のうち、調理場跡施設（昭和 43(1968)年建築）を除くと、建築年が最も古いのは昭和 53(1978)年に建築したうるま市立与勝学校給食センターであり、築後 35 年が経過し耐用年限 41 年まであと 6 年となっています。

調理場は、いずれも鉄筋コンクリート造 1～2 階建ての建築で、堅牢かつ耐火性能に優れています。

■調理場の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

施設名	建築年	建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
うるま市立学校給食センター第一調理場	平成 16(2004) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	1,326 m ²	1,326 m ²
うるま市立学校給食センター第二調理場	昭和 59(1984) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	985 m ²	985 m ²
調理場跡施設	昭和 43(1968) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	601 m ²	523 m ²
うるま市立石川学校給食センター	昭和 57(1982) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	908 m ²	908 m ²
うるま市立勝連学校給食センター	平成 11(1999) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	496 m ²	496 m ²
うるま市立与那城学校給食センター	昭和 61(1986) 年	地上 2 階	鉄筋コンクリート造	403 m ²	403 m ²
うるま市立与勝学校給食センター	昭和 53(1978) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	350 m ²	350 m ²
うるま市立津堅学校調理場	平成 20(2008) 年	地上 1 階	鉄筋コンクリート造	106 m ²	106 m ²

■調理場の築年数（年）



*耐用年限は、財務省令『減価償却資産の耐用年数等に関する省令』を参考とし、飲食用の建物のうちその他のもの（41 年）とみなしました。

調理場跡施設を除く調理場のうち、昭和 56（1981）年の建築基準法の改正前の旧耐震基準で建てられた施設が 1 施設（うるま市立与勝学校給食センター）ありますが、耐震診断、耐震補強ともに未実施となっています。

その他の施設は、いずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

バリアフリー化についてみると、うるま市立学校給食センター第一調理場では比較的対応が進んでいますが、その他の施設は市民等が日常的に利用する施設ではないこともあり出入口、廊下等程度の対応にとどまっています。

調理場のうち、調理場跡施設を除く 7 施設では、調理施設等の整備・更新等が行われています。

■調理場の耐震状況・バリアフリー状況

施設名	耐震診断 の有無	耐震補強 の有無	バリアフリー化（箇所）							視覚障害 者誘導用 ブロック
			出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ	
うるま市立学校給食 センター第一調理場	—	—	△	△	×	—	○	○	○	×
うるま市立学校給食 センター第二調理場	—	—	○	○	—	—	×	×	○	×
調理場跡施設	未実施	未実施	×	×	—	—	×	×	×	×
うるま市立石川学校 給食センター	—	—	○	○	×	—	×	×	×	×
うるま市立勝連学校 給食センター	—	—	○	○	×	—	×	×	×	×
うるま市立与那城 学校給食センター	—	—	○	×	—	—	×	×	×	×
うるま市立与勝学校 給食センター	未実施	未実施	○	×	—	—	×	×	×	×
うるま市立津堅学校 調理場	—	—	○	○	○	—	×	×	×	×

■調理場の改修等の状況

施設名	改修等の状況	
うるま市立学校給食センター第一調理場	平成 15 年	共同調理場施設、学校給食施設更新
うるま市立学校給食センター第二調理場	昭和 58 年 平成 18 年	公立施設整備費補助金 市町村合併推進体制整備費補助金
調理場跡施設	—	
うるま市立石川学校給食センター	昭和 60 年 平成 3 年 平成 18 年	付帯施設整備費 付帯施設整備費 市町村合併推進体制整備費補助金
うるま市立勝連学校給食センター	平成 10 年 平成 18 年	学校給食施設更新 市町村合併推進体制整備費補助金
うるま市立与那城学校給食センター	昭和 60 年 平成 18 年	共同調理場施設学校給食施設更新 市町村合併推進体制整備費補助金
うるま市立与勝学校給食センター	昭和 52 年 平成 18 年	共同調理場施設整備費事業 市町村合併推進体制整備費補助金
うるま市立津堅学校調理場	平成 20 年	津堅小中学校単独調理場改築事業（辺地債）

C. 管理運営の状況

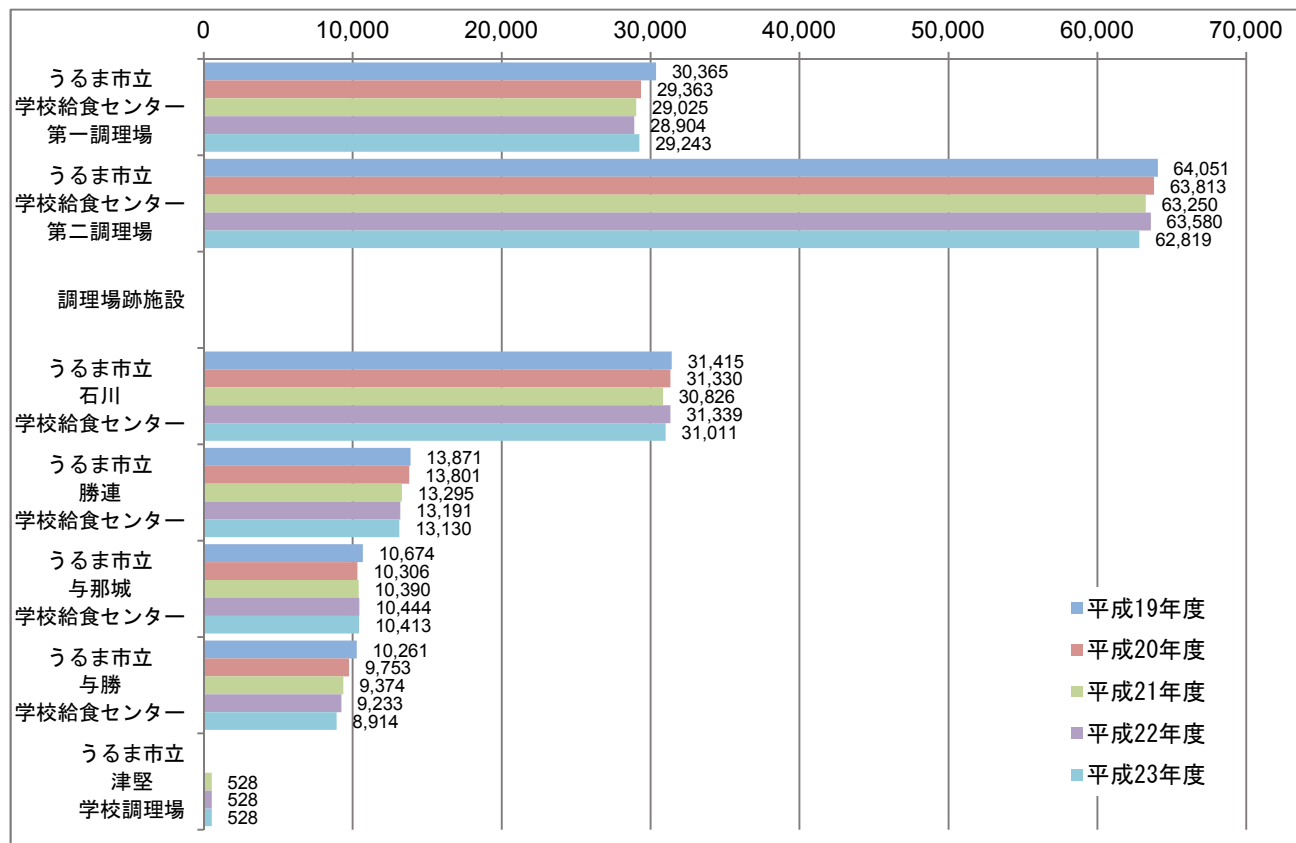
調理場跡施設を除く調理場は7施設すべてを直営により給食センターが管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0～7人で施設により大きく異なっています。

■調理場の管理形態等

施設名	担当部署	管理形態	正規職員数(人)	利用時間	休所(館)日	開館日数(日)
うるま市立学校給食センター第一調理場	給食センター	直営	7	8:00～17:15	土・日・祝日	200
うるま市立学校給食センター第二調理場	給食センター	直営	5	8:00～17:15	土・日・祝日	200
調理場跡施設	給食センター	直営	0	—	—	—
うるま市立石川学校給食センター	給食センター	直営	3	8:00～17:15	土・日・祝日	200
うるま市立勝連学校給食センター	給食センター	直営	3	8:00～17:15	土・日・祝日	200
うるま市立与那城学校給食センター	給食センター	直営	3	8:00～17:15	土・日・祝日	200
うるま市立与勝学校給食センター	給食センター	直営	3	8:00～17:15	土・日・祝日	200
うるま市立津堅学校調理場	給食センター	直営	0	8:00～17:15	土・日・祝日	200

平成23(2011)年度の調理場の利用者総数は156,058人であり、それぞれの施設の開館日数は200日であるため、1日当たりの利用者数は平均780人/日となります。

■調理場の年間利用者数の推移(人)



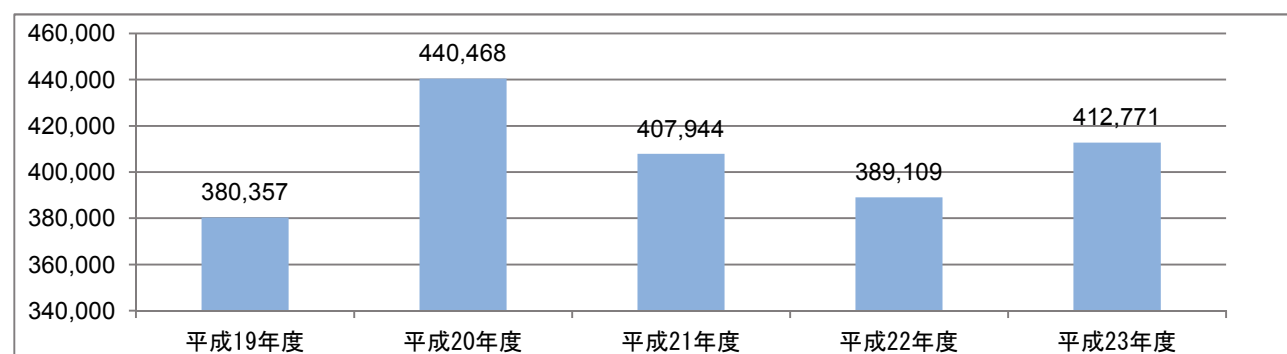
*利用者数は、調理場が受け持っている学校の児童、生徒、教職員の数としています。

調理場跡施設を除く調理場7施設の年間管理運営経費は、平成23(2011)年度で412,771千円であり、平成19(2007)年度と比較すると約8.5%の増加となっています。

■調理場の年間管理運営経費の推移（千円）

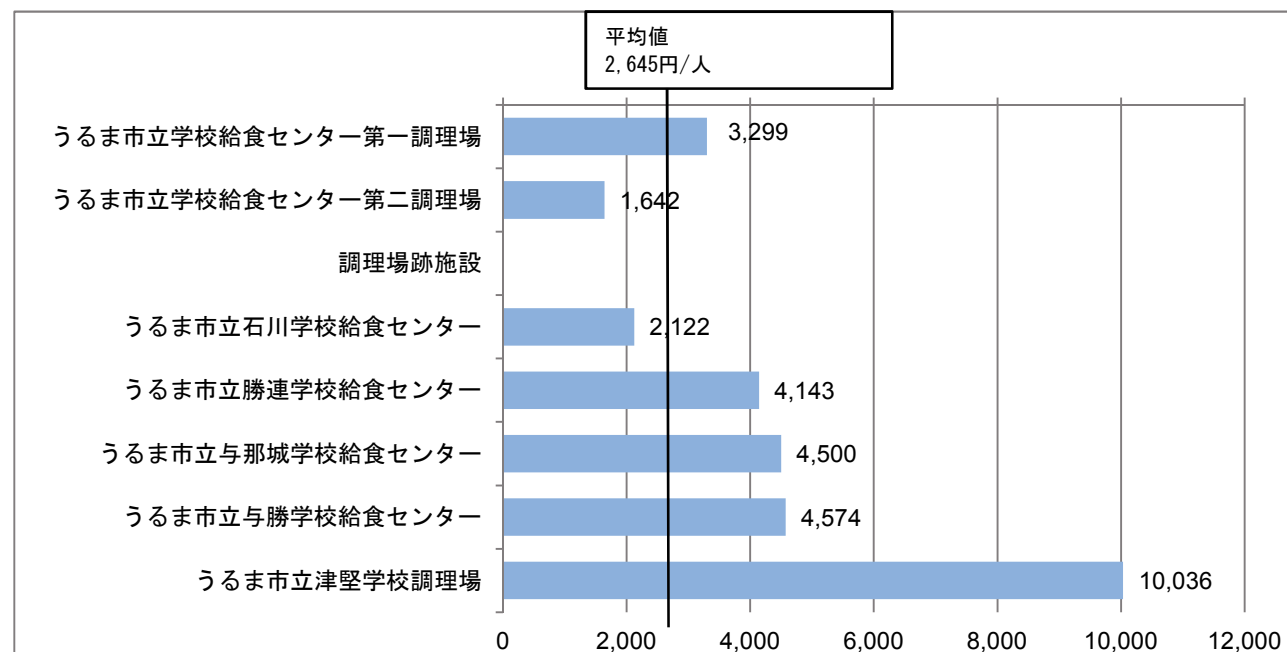
施設名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
うるま市立学校給食センター第一調理場	90,807	92,017	90,459	92,088	96,472
うるま市立学校給食センター第二調理場	93,018	95,298	104,476	96,286	103,152
調理場跡施設	0	0	0	0	0
うるま市立石川学校給食センター	60,037	61,316	71,148	61,376	65,814
うるま市立勝連学校給食センター	48,857	49,488	48,424	50,217	54,398
うるま市立与那城学校給食センター	45,758	45,164	40,789	45,299	46,861
うるま市立与勝学校給食センター	39,283	39,318	48,280	39,403	40,774
うるま市立津堅学校調理場	2,597	57,868	4,368	4,441	5,299

■調理場の年間管理運営経費の推移（千円）



平成23(2011)年度の利用者一人当たりの年間管理運営経費をみると、うるま市立学校給食センター第二調理場が1,642円/人で最も低く、うるま市立津堅学校調理場が10,036円/人で最も高くなっています。なお、調理場跡施設を除く調理場7施設の利用者一人当たりの平均管理運営経費は2,645円/人で、うるま市立学校給食センター第二調理場とうるま市立津堅学校調理場との格差は約6倍です。

■平成23(2011)年度の利用者1人当たりの年間管理運営経費（円/人）



V 教育相談施設

A. 施設概要

教育に関する専門的、技術的事項の研究及び教育関係職員の研修に資するため、教育相談施設 1 施設を設置しています。

教育相談施設は、相談室・教室が整備され、敷地面積は 1,860 m²です。

■主な業務内容

教育相談、適応指導教室

■教育相談施設の一覧

No	施設名	施設構成	敷地面積
196	教育研究所具志川地区相談室さわやか学級	相談室・教室	1,860 m ²

■教育相談施設の位置図



B. 建築物の状況

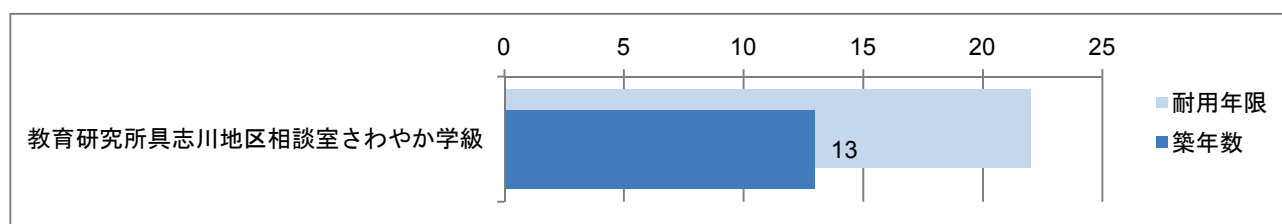
教育研究所具志川地区相談室さわやか学級の建築年は平成 12(2000)年であり、築後 13 年が経過し建物の耐用年限 22 年まであと 9 年となっています。

教育研究所具志川地区相談室さわやか学級は、軽量鉄骨造 1 階建ての建築です。

■教育相談施設の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

施設名	建築年	建物規模	建物の構造	建築面積	延床面積
教育研究所具志川地区相談室さわやか学級	平成 12(2000) 年	地上 1 階	軽量鉄骨造	412 m ²	395 m ²

■教育相談施設の築年数（年）



*耐用年限は、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」参考とし、事務所用の建物(22 年)とみなしました。なお、軽量鉄骨は肉厚が 3mm 以下のものと想定しました。

教育研究所具志川地区相談室さわやか学級は新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

バリアフリー化についてみると、出入口、廊下等、階段、トイレ、駐車場、アプローチについて対応済みとなっています。

教育研究所具志川地区相談室さわやか学級では、平成 21(2009)年にさわやか学級等整備事業が実施されています。

■教育相談施設の耐震状況・バリアフリー状況

施設名	耐震診断の有無	耐震補強の有無	バリアフリー化（箇所）							視覚障害者誘導用ブロック
			出入口	廊下等	階段	エレベーター	トイレ	駐車場	アプローチ	
教育研究所具志川地区相談室さわやか学級	—	—	○	○	○	—	○	○	○	×

C. 管理運営の状況

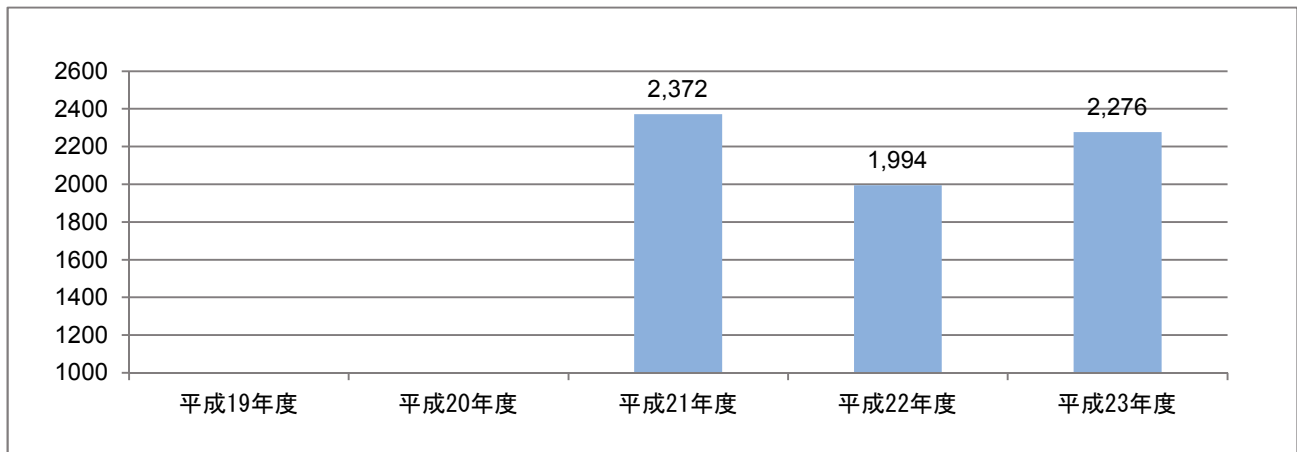
教育研究所具志川地区相談室さわやか学級は直営により教育研究所が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0.1人です。

■教育相談施設の管理形態等

施設名	担当部署	管理形態	正規職員数 (人)	利用時間	休所（館）日	開館日数 (日)
教育研究所具志川地区 相談室さわやか学級	教育研究所	直営	0.1	8:30～17:15	土・日・祝日・ 年末年始	246

教育研究所具志川地区相談室さわやか学級の利用者数をみると、平成23(2011)年度は2,276人であり、開館日数が246日であるため、1日当たりの利用者数は平均9人/日となります。

■教育相談施設の年間利用者数の推移（人/年）



教育研究所具志川地区相談室さわやか学級の年間管理運営経費は、平成23(2011)年度で1,964千円であり、平成21(2009)年度からは約6割減、前年度からは若干の増加となっています。

平成23(2011)年度の利用者一人当たりの年間管理運営経費をみると、863円/人となっています。

■教育相談施設の年間管理運営経費の推移（千円）

施設名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
教育研究所具志川地区 相談室さわやか学級			4,901	1,819	1,964

■教育相談施設の年間管理運営経費の推移（平成21(2009)年度の年間管理運営経費を1.00とした場合）

